



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社 久世 上場取引所 東
 コード番号 2708 URL <https://www.kuze.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久世 真也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 井出 譲二 (TEL) 03(3987)0018
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	56,018	7.8	1,802	17.2	1,931	1.5	1,361	△12.8
2025年3月期第3四半期	51,975	5.9	1,537	△14.9	1,902	2.1	1,561	△19.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,560百万円(24.8%) 2025年3月期第3四半期 1,250百万円(△42.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	294.21	—
2025年3月期第3四半期	337.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	29,574	9,286	31.4
2025年3月期	22,969	7,919	34.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 9,286百万円 2025年3月期 7,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	42.00	42.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 27円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	3.5	1,920	3.9	1,950	△11.0	1,250	△28.8	270.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	4,626,327株	2025年3月期	4,626,327株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	51株	2025年3月期	51株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	4,626,276株	2025年3月期3Q	4,626,276株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢は良好な状態にあり、個人消費や設備投資が緩やかに持ち直すなど景気は安定して推移いたしました。また、高市内閣の経済政策による財政支出の拡大や成長戦略への期待感から日経平均株価も大幅に上昇しました。その一方で実質賃金の目減りや円安にともなう物価の高騰、金利の上昇もあり先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが事業活動の中心としております外食・中食市場につきましては、仕入価格の高騰や人手不足の影響は継続しているものの、年末需要も相まって集客面は引続き堅調に推移いたしました。

このような状況のなか、お客様の価値創造につながる商品やメニュー提案を強化するとともに、新たな業務用食材のECサイト“P r o D E P O T (プロデポ)”を立ち上げました。また、2025年10月に事業譲渡を受けた、当社グループの斎藤商業株式会社は円滑に業務を開始しました。更にお客様の利便性の向上の為にオペレーション化とDX化も進めており、11月には経済産業省による「DX認定事業者」認定を取得いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は560億18百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は18億2百万円（前年同期比17.2%増）、経常利益は19億31百万円（前年同期比1.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億61百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。第1四半期連結会計期間より、報告セグメント区分を変更しており、比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

(食材卸売事業)

当セグメントにおきましては、お客様の年末需要を取り込むとともに、品質面・価格面で訴求力のあるPB商品の拡売に努めました。またグループの生鮮卸会社2社も販売先を拡大し売上を伸長させました。その結果、売上高は505億83百万円（前年同期比8.0%増）、セグメント利益（営業利益）は20億18百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

(食材製造事業)

当セグメントにおきましては、主に連結子会社キスコフーズ株式会社が食材製造を行っております。依然仕入コストの高止まりは続いているものの、製造工場における生産性の向上と原材料購買の見直しに加え、既存顧客を重視した取り組みの強化により業績は大きく伸長しました。その結果、売上高は53億18百万円（前年同期比5.3%増）、セグメント利益（営業利益）は7億6百万円（前年同期比67.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ66億4百万円増加し、295億74百万円となりました。これは主として現金及び預金が26億8百万円、受取手形及び売掛金が19億47百万円、商品及び製品が13億44百万円、投資有価証券が3億19百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間における負債は、前連結会計年度末に比べ52億38百万円増加し、202億87百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が4億56百万円、未払法人税等が4億41百万円減少し、買掛金が54億87百万円、未払金が3億38百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間における純資産は、前連結会計年度末に比べ13億66百万円増加し、92億86百万円となりました。これは主として利益剰余金が11億66百万円、その他有価証券評価差額金が1億77百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は31.4%（前連結会計年度末34.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は堅調に推移いたしました。通期の業績につきましては、物流拠点の再整備を実施しており、また物流関連費用も増加していることからその影響額を現在精査しております。そのため2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

今後、業績予想が明らかになった時点で適時開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,009	6,618
受取手形及び売掛金	7,763	9,710
商品及び製品	3,111	4,455
原材料及び貯蔵品	446	566
その他	616	742
貸倒引当金	△75	△106
流動資産合計	15,871	21,986
固定資産		
有形固定資産	3,162	3,117
無形固定資産	214	291
投資その他の資産		
投資有価証券	1,731	2,051
その他	2,284	2,414
貸倒引当金	△296	△287
投資その他の資産合計	3,719	4,178
固定資産合計	7,097	7,587
資産合計	22,969	29,574
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,662	15,150
短期借入金	—	210
1年内返済予定の長期借入金	1,008	552
未払金	1,192	1,531
未払法人税等	622	181
賞与引当金	354	177
その他	571	571
流動負債合計	13,411	18,374
固定負債		
長期借入金	775	957
繰延税金負債	214	333
役員退職慰労引当金	255	239
退職給付に係る負債	231	235
資産除去債務	100	101
その他	59	46
固定負債合計	1,637	1,913
負債合計	15,049	20,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	999	999
利益剰余金	6,177	7,344
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,277	8,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	745	922
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	△111	△89
退職給付に係る調整累計額	7	5
その他の包括利益累計額合計	642	841
純資産合計	7,919	9,286
負債純資産合計	22,969	29,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	51,975	56,018
売上原価	40,118	42,869
売上総利益	11,856	13,149
販売費及び一般管理費	10,318	11,347
営業利益	1,537	1,802
営業外収益		
受取事務手数料	63	67
受取配当金	11	18
為替差益	269	7
持分法による投資利益	3	10
その他	50	49
営業外収益合計	399	153
営業外費用		
支払利息	28	19
支払手数料	4	4
その他	0	0
営業外費用合計	34	24
経常利益	1,902	1,931
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5
固定資産売却益	—	0
関係会社出資金売却益	388	—
特別利益合計	388	5
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	2,290	1,935
法人税、住民税及び事業税	487	530
法人税等調整額	241	44
法人税等合計	729	574
四半期純利益	1,561	1,361
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,561	1,361

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,561	1,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45	177
繰延ヘッジ損益	1	3
為替換算調整勘定	△354	22
退職給付に係る調整額	△2	△2
その他の包括利益合計	△310	199
四半期包括利益	1,250	1,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,250	1,560
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	313百万円	277百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食材卸売事業	食材製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	46,817	5,050	51,867	107	51,975
セグメント間の内部売上高又は振替高	17	—	17	100	117
計	46,834	5,050	51,885	207	52,093
セグメント利益	1,839	421	2,261	42	2,303

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、物流受託事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,261
「その他」の区分の利益	42
セグメント間取引消去	9
全社費用(注)	△775
四半期連結損益計算書の営業利益	1,537

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食材卸売事業	食材製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,571	5,318	55,890	128	56,018
セグメント間の内部売上高又は振替高	11	—	11	82	93
計	50,583	5,318	55,901	210	56,111
セグメント利益	2,018	706	2,724	34	2,758

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、物流受託事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,724
「その他」の区分の利益	34
セグメント間取引消去	12
全社費用(注)	△968
四半期連結損益計算書の営業利益	1,802

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

前第3四半期連結累計期間において、「食材卸売事業」「食材製造事業」「不動産賃貸事業」を報告セグメントとして記載しておりましたが、当第3四半期連結累計期間においては、「不動産賃貸事業」の量的な重要性が低下したことに伴い、報告セグメントから除外し、「その他」の区分に含めております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。